



今だから語れる 薬害の経験

NPO法人ネットワーク〈医療と人権〉(MERS)
若生治友さん・花井十伍さん

エイズ対策のキーパーソンたち

MASH大阪(以下M)：薬害エイズを一言でいうと？
花井：日本では、HIVに汚染された血液製剤を使用した血友病患者の集団(約1400名がHIVに感染したことを指します。80年代に感染した最大の集団でした。その後、1985年からエイズ予防法が成立する1989年まで

M：なるほど、私たちのやってきたことは公衆衛生・感染予防の枠組みではそれなりの成果を産んだのかも知れないが、大阪のゲイの人たちの人権をめぐる状況がよくなったかという疑問ではないかということですね。この問題は別途考えるとして(汗)、MERSはどのようにして立ち上がったのでしょうか？

花井：裁判の枠組みの中では、「私たちが被害者であり、製薬会社や厚生省の役人は加害者だ」という図式は変わらない。しかし裁判が終わり時間の経過に伴い、そうした図式だけで自分たちの現実が語り尽くされるわけではないことに気が付いた。ある種の不全感が残ったわけです。そこで裁判では語られなかった現実、とりわけ血液製剤を処方した医師たちが何を考え、どう感じていたのかを丹念に聴いていきました。患者やその家族にも聴き取りを行いました。こうしたことは当事者である私たちにはできない、という思いもありました。

若生：MERSが発足したのが十数年来の盟友でもある花井さんと若生さんの絶妙なコンビが楽しく、今だから笑って語れるエピソードをたくさん聞く事ができました。けんか別れをして袂を分かつても気が付くところが戻っている、そんな「身勝手」な個人の集まりで形成されるのが大阪ならではの活動の良さだそう。和解から20年という事もあり、こういったインタビューや講演会への出演も多く、「日本のエイズ史を振り返る時期にあるのかも知れない」と語るおふたりの活動はこれからも尽きる事なく続いていくのでしょうか？



発行：MASH大阪
〒530-0027 大阪市北区堂山町17-5 翼ビル4F
☎& 06-6361-9300
<http://www.mash-osaka.com/>

この資料は大阪市のMSM向け
HIV予防啓発広報作成事業で制作されました。

夏号の紙面VIEW

- 2面 時事ネタ WATCH
- 3面 男色エンタメ紀行
- 4面 知られざる偉人伝
- 7面 海外男街通信「インド」

は、女性の患者がマスメディアでスキャンダラスな取材で取り上げられ、またゲイのあいだで感染が広がり、患者・感染者に対する差別・偏見が吹き荒れた時期でした。当時偏見と闘った人たちに共通した問題意識は、「感染経路は何であれ、患者・感染者の人権を守ろう！」でした。90年代に入ると流れが変わります。感染した血友病患者の場合は薬害エイズ裁判に、少し遅れてゲイコミュニティの場合は公衆衛生・感染予防という、二つの強力な医療の枠組みに回収されてしまう。20年経ったいま振り返ると、それぞれの枠組みの中では確かに状況は大幅に改善されたけれども、血友病患者や性的マイノリティの人権そのものは改善されたとはいえないのではないか。エイズ患者やゲイに対する偏見と闘った石田吉明さん(血友病患者)や古橋第二さん(アーチイスト、いずれも故人)が今の状況を見たらなんて言うだろうかって思っています。ノケの私がいいうのもナンですが、LGBTという言葉方でひとくくりにされていないのか、って。



若生：ぶっちゃけていうと、薬害裁判では語られなかった当事者の方々の思いを聴き取り、語りのかたちに整理し分析することで、薬害エイズに限らない、広く薬害というものの本質に迫りたいと考えたからなんです。そこで2000年に「輸入血液製剤によるHIV感染問題調査研究委員会」を立ち上げ、聴き取り調査を始めました。委員長は養老孟司さんをお願いしました。

こちらのHIV検査場はすべて無料・匿名です

大阪府版(2016年5月27日現在)

[大阪市]	[高槻市]
北区保健福祉センター 大阪市北区扇町2-1-27 ☎06-6313-9882	高槻市保健所 高槻市城東町5-7 ☎072-661-9332
中央区保健福祉センター 大阪市中央区久太郎町1-2-27 ☎06-6267-9882	
淀川区保健福祉センター 大阪市淀川区十三東2-3-3 ☎06-6308-9882	
chotCASTなんば (大阪検査相談・啓発・支援センター) 大阪市浪速区難波中1-6-8 イチエイ総合ビル3F 火・木・土曜日 ☎06-6632-0632 日曜日 ☎06-4256-8681 ※いずれも検査実施時間帯のみ。	火・木曜日 18時～20時(先着50名) HIV・梅毒・B型肝炎 土・日曜日 ★ 14時～15時30分(先着50名) HIV・B型肝炎 ※土曜日は13時30分に整理券を配布。 日曜日のみ事前予約制→ (スマホ) http://www.npo-jhc.com/namba-kensa/ (ウェブ) http://www.npo-jhc.com/namba-kensa/m
[堺市]	[豊中市]
堺保健センター 堺市堺区甲斐町東3-2-6(保健医療センター内) ☎072-238-0123	豊中市保健所 ★ 豊中市中塚4-11-1 ☎06-6152-7316
中保健センター 堺市中区深井沢町2470-7(中区役所内) ☎072-270-8100	
東保健センター 堺市東区日置荘原寺町195-1(東区役所内) ☎072-287-8120	
西保健センター 堺市西区鳳南町4-444-1(鳳保健文化センター内) ☎072-271-2012	
南保健センター 堺市南区桃山台1-1-1(南区役所内) ☎072-293-1222	
北保健センター 堺市北区新金岡町5-1-4(北区役所内) ☎072-258-6600	
ちぬが丘保健センター 堺市堺区協和町3-128-4 ☎072-241-6484	
美原保健センター 堺市美原区黒山782-11 ☎072-362-8681	
堺市保健所(夜間検査) 堺市堺区北花田口町3-1-15 東洋ビル4F ☎072-222-9933	
堺市保健所(平日即日検査) ★ 堺市堺区甲斐町東3-2-6(保健医療センター内) ☎072-222-9933	
さかいサンサンサイト ★ 堺市堺区北花田口町3-1-15 東洋ビル4F ☎072-222-9933	
[東大阪市]	
東保健センター 東大阪市南四条町1-1 ☎072-982-2603	
中保健センター 東大阪市岩田町4-3-22-300 ☎072-965-6411	
西保健センター 東大阪市高井田元町2-8-27 ☎06-6788-0085	

無料・匿名でHIV検査を受ける事ができます。
検査日時については各保健所へ直接ご確認ください。
*道順等の詳細についても、各保健所等へ直接お問い合わせください。

[池田市]	[吹田市]
池田保健所 池田市満寿美町3-19 ☎072-751-2990	吹田保健所 吹田市出口町19-3 ☎06-6339-2225
寝屋川保健所 寝屋川市八坂町28-3 ☎072-829-7771	
守口保健所 守口市梅園町4-15 ☎06-6993-3131	
八尾保健所 八尾市清水町1-2-5 ☎072-994-0661	
富田林保健所 富田林市寿町3-1-35 ☎0721-23-2681	
和泉保健所 和泉市府中町6-12-3 ☎0725-41-1342	
岸和田保健所 岸和田市野田町3-13-1 ☎072-422-5681	
茨木保健所 ★ 茨木市大住町8-11 ☎072-624-4668	
四條畷保健所 ★ 四條畷市江瀬美町1-16 ☎072-878-1021	
藤井寺保健所 ★ 藤井寺市藤井寺1-8-36 ☎072-955-4181	
泉佐野保健所 ★ 泉佐野市上瓦屋583-1 ☎072-462-7703	

マークの説明
● HIV検査と同時にクラミジア及び梅毒の検査も無料で出来る施設です。
★ 即日検査できる施設です。*通常の検査では一週間、即日検査はその日のうちに結果がわかります。

6月1日水～7日火はHIV検査普及週間です!!

HIVには予防・早期発見・早期治療が有効です。

エイズ、性感染症について、気軽にご相談ください!

HIV陽性とわかった時、またエイズや性感染症について相談したり、情報が欲しい時、大阪には相談できるサービスや支援があります。気軽にお問い合わせください。

HIV検査や性感染症などに不安がある方 コミュニティ センター ディスタ community center dista 性感染症について知りたい、相談や心配事がある、そんな方はご相談ください。お話を伺い、一緒に考えるお手伝いをします。電話相談と対面相談を行っています。相談員にはゲイの人もいて安心です。 ☎06-6361-9300 月曜・水曜・日曜/17:00～22:30 火曜休 http://www.dista.be/ 大阪市北区堂山町17-5 翼ビル4階	HIV陽性とわかって間もない方 ひよっこクラブ HIV陽性とわかって間もない人のためのグループミーティング HIV陽性とわかって間もない人同士が集い、安心できる場所で情報や体験を話したり聞いたりする事で、これからの生活のより良いスタートにつなげていくプログラムです。 http://www.hiyokkoclub.com/	HIV陽性のゲイ・バイセクシャル男性 Cafe・Bar an opportunity ～ただのきっかけ～ HIV陽性のゲイ・バイセクシャル男性がふらっと立ち寄れる場所。谷町6丁目駅から徒歩3分のところにあるお店で、毎月第二日曜日14時～18時に開催しています。 注：月曜日が祝日の場合には第三日曜日 詳細はこちら http://www60.atwiki.jp/anopportunity/
	HIV陽性の方、パートナー・家族の方も サポートライン関西 匿名で利用できる電話相談です。かけただけの番号が表示されません。あなたの疑問や心配ごとについて、一緒に考えます。スクリーニング検査で陽性となつた方にもご利用いただけます。 ☎06-6358-0638 月曜・水曜(夜) 19:00～21:00	エイズに関する様々な相談をしたい方 エイズ予防財団 エイズに関するご相談を電話で受け付けています。お気軽にご連絡ください。 ☎0120-177-812 (無料) ※携帯電話からは、03-5259-1815まで(有料) 月曜～金曜/10:00～13:00、14:00～17:00(祝日は除く)

[南界堂通信 第15号 編集後記]

●「尿酸値が高いので気を付けて下さい」と注意を受けていたので、食生活の改善にチャレンジ。加齢とともに性欲や物欲が減る中、食欲だけは一向に減らず食生活の改善にも一苦労。最新の検査では平均値まで戻ったのでひとまず安心です…(伴仲)

●親戚の葬式で久しぶりにいとこたちと再会。幼い頃から仲が良かったいとこたちも年齢相応に老け…ナイスミドルになっていて、私もそう見えるんだろうなあと感慨深かった。(田中)

●5面「男朋友」の原稿を担当しましたが、京都での講演会、長谷川さんのお顔を覚えて嬉しかったです。人は人のつながりの中で生きてるんだ、と切に感じました。(太畑)

●母が亡くなりました。70年近く暮らした家での葬儀。ご近所の方に多く来ていただきました。実家で10年以上離れたきりの母を妹が介護しました。地域の支えもありました。穏やかに暮らせたとします。(泰平)

●今回はじめてコーナーを担当させていただいて、自分の思いやアイデアが記事になるのに不思議な気持ちになっています! 今後も頑張りますので、よろしくお願いします!(と)

●しゃっくりが止まったと思ったら、今度は大腸に病変が見つかり、「ひょっとして年貢の納め時か」と思いつつ内視鏡検査へ。結果はなんと「感染症による腸炎です。10日間薬飲めば治ります」。きっと性感染なんですけど、いったい何年知らずに来たのか…(哲)



同性婚をめぐる論戦!?



取り組んできたのですが、昨年6月、連邦最高裁で、遂に全ての州で同性婚を認める判決を勝ち取ったのです(レインボーに染められたホワイトハウスは印象的でした。で、目的を達したので、この団体は深く解散!だそうです。

同性婚の話題って、周りを見渡しても今いちリアリティがなさげかと思いますが、しかし意外に、長期お付き合ひの中高年カップルもいたりかも、「課題は同性婚だけではない」との指摘が来るかもしれません。

(前号に引き続き、同性婚の話です。世の中、何だか急な展開で…)

アメリカの弁護士が来日、講演

2月、アメリカのエヴァン・ウォルフソン弁護士が来日し、札幌から那覇まで全国を回り、「Freedom to Marry(結婚する自由)」と題して講演会が開かれました。

大阪でも、弁護士会館で講演会が開かれました(アメリカ総領事館と弁護士会の共催)。

彼はアメリカで「Freedom to Marry」という団体を作り、同性婚の法制化(婚姻の平等)へ

この点は、ゲイ編集者の永易至文さんが、東京での講演を次のように報告されています(「2chopo」の連載・71号)。

「ウォルフソン弁護士は、同性婚運動のかけで他のさまざまな課題が見過ごされているのではないか、との問いかけにたいし、『婚姻というテーマをもとにエネルギーや機運を高めて、勢をつけることができた。同性愛者やトランスジェンダーについて社会が理解を高め、婚姻以外の

分野についても進捗を遂げることができた。婚姻だけが重要ではないが、婚姻はエンジンになった」と答えていました。

「婚姻はエンジン」…どう感じられるでしょうか?

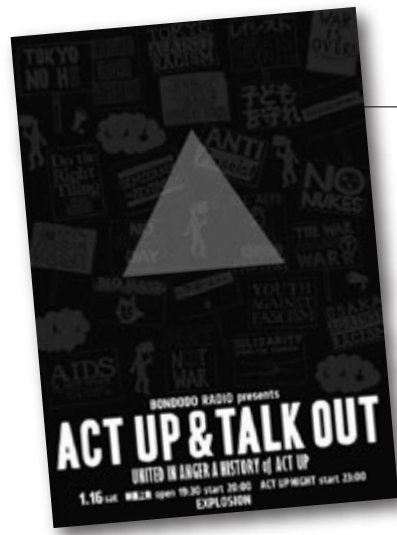
映画「ACT UP」

一方、1月、堂山「Explosion」で、映画「ACT UP」の上映会とトークショーが開かれました。

「1980年代、エイズがクローズアップされる中、レーガン政権はエイズに対して無策であった。国民の半数も患者の隔離に賛成、15%は患者を見分けるためのタトゥを入れることに賛成、政府も多くの国民も『ゲイと薬物利用者という社会の厄介者たちはそのまま消えてしまえばいい』と考えていたのではないかと疑える時代であった(チラシ)。

エイズ感染がゲイ差別と繋がっていたあの時代、無策の政府や世間に対する怒りと抵抗のドキュメンタリーです。

闘うゲイ達の当時の映像が流れるのですが、



それと共に、活動の中で今夜のセックスの相手を探す(クルーシング)姿も描かれていて、楽しげでもあります。

上映後のトークショーでは、社会学者の山田創平さんが、映画のこの点に触れるとともに、「同性婚って、結婚だし、貞操義務が付いてくる事に気付いた(笑)」と話して、会場の笑いを取っていました。そうです、日本の民法では、「結婚＝貞操義務＝他の人とHしてはいけない」という事になっているのです(建前は)。

また、アメリカ文学者の藤田淳志さんは、最近のニューヨークのハーレム地区では、同性カップルが子育てをするようになって、風紀を乱すという事で、ゲイショップが追い出されるという動きもあると話されています。

「結婚」って百家争鳴

大阪で喻えるなら、堂山にタワマンが建ち出して子連れのL Gカップルが住むようになり、ゲイショップが撤退するような事態? ちょっと複雑な気もしました…。

そういえば、ベッキーさんの「ゲス不倫」、宮崎前議員、乙武さん…ヘテロの不倫が話題になっていますが、ゲイの場合も「結婚って何?」「結婚したい?したくない?」等々、性と愛をめぐる論戦が今後盛り上がるかも知れません。

『たたかうLGBT&アート 同性パートナーシップからヘイトスピーチまで、人権と表現を考えるために』

山田創平・樋口貞幸編(法律文化社)



京都の「Cafe LGBT+」の連続講座から編まれた本『たたかうLGBT&アート』が、出版されました。

本文でも触れた山田さん、藤田さんをはじめ、哲学者フーコーを研究する箱田徹さん、同性婚やパートナーシップ法を研究する谷口洋幸さん達の論考を収めています。

本誌にイラストを描いて下さったブブ・ド・ラ・マドレーヌさんの「日本におけるLGBTの権利擁護運動とアート」も載っています。

ブブさんの次の言葉には、心打られました(28頁)。

「現に私が直接・間接に知る限りでも、『異性愛の夫婦関係のみを基盤とした家族』以外の人間関係の中で生活を営む人たちは存在します。むしろ、そういった人間関係が可能な場で私自身はようやく生き延びてきたし、そうやって生き延びたヒトに沢山出会ってもしました。逆に『異性愛の夫婦関係のみを基盤とした家族』という形態の維持を最優先した結果のDVや虐待、過労死、自死や、介護疲れを原因としたものを含む家族内殺人は、近年ますます顕在化してきています。それは、『異性愛の夫婦関係のみを基盤とした家族』という形態の全面的な強制がヒトにとって無理があるということではないでしょうか。…**婚姻やパートナーシップは、当事者どうしの意志が尊重され公平さが保障されれば、性別だけでなくどのようなヒトの組み合わせであっても可能であるべきです。**」

男色エンタメ紀行

何があっても変わらない、深い愛に心動かされること間違いなし!

映画「人生は小説よりも奇なり」



再会して穏やかに微笑みあい、抱きしめ合う時、とても癒された気分になり、二人がとても愛おしく思えます。終盤では、二人の長いパートナー関係が決して全て穏やかでなかった時もあったことを意味するシーンがありますが、そのような紆余曲折を乗り越えたからこそ誠実な愛の形があり、主演の二人が本当に長年付き添ったカップルであるかのような圧巻の演技をしています。

また二人の誠実な姿勢は、思わぬ方向へまわりの人に影響を与えます。あまりいうとネタバレになるので控えますが、**人生において起こる様々なことに誠実であること、素直でいること、愛を持つことの大切さを、押し付けずさりげなく教えてくれる作品**だと思います。

リティを演出し、またクラシックの名曲が穏やか、かつ効果的にシーンを際立たせていく中で、ストーリーはとても現実的。例えば、仕事をクビになるシーンの微妙な退職のせまり方は、同性愛者に理解のある人が増えてきた現在でも、「まあ、こうなるよね」とそんなり腑に落ちてしまいう絶妙なニュアンスで描いてあります。また、それぞれ友人の家で別々に居候をするようになってからは、次第にそこでの家庭事情がみえ、肩身の狭さやストレスを感じるシーンでは、日常のささいなモヤモヤや誰にでも起こりうるような現実の描写に、切なく辛い気持ちになってしまいました。

ただ、そんな時に離れ離れの二人は互いを想いあい、再会した時にはお互いを深い愛情で優しく包み込みます。そこに過剰なロマンティックさやエロ、コテコテな演出はなく、また**映画全体を通して二人が一緒にいるシーンは多くないのですが、二人が**

音楽 ムソルグスキーと大阪ラブソディー ~七色のネオンの街で~

G4 brassアンサンブルの6代目団長のメチャコと申します。G4は全員がゲイの吹奏楽団で、ざっと50名の楽団員が週1回のペースで練習を重ね、毎年2月の定期演奏会と7月のサマーコンサートにぞなえます。ゲイばかりの楽団っていうと、「みんなホゲまくりながら練習してるんでしょ!」って言われるんですけど、実際そうなんです(汗)。でもホゲるだけで練習が終わるわけもなく、難曲に挑むこともあります。演奏会の幕開けはそういった芸術性の高い曲を取り上げます。最近ではムソルグスキーの「展覧会の絵」とか、吹奏楽の名曲と誉の高い樽屋雅徳作曲の「斐伊川に流るるクシナダ姫の涙」とか。演奏会の第2部はぐっと上げて、自分たちで台本から起こす女装劇(ー)。第3部は

ゲイらしい選曲の名曲集。「美空ひばりメドレー」とか「ハリウッド映画名曲集」とか、泣きもあれば笑いもある、親しみやすいコーナー。そして最後は70年代に一世を風靡した海原千里・万里の名曲「大阪ラブソディー」で締めくくります。

設立は1997年、4人の仲間が立ち上げ、次第に大きくなりました。今のところ演奏会のお客様はゲイの方々に限らせていただいています。自分にとって、G4 抜ききの生活は考えられないですね。ゲイに吹奏楽の二つのキーワードでつながる人たちの絆はかけがえのないものですし、東京、長野、名古屋、神戸、岡山、愛媛、福岡にも仲間たちの楽団があって、全国ネットワ

ークができてつつあります。関西で活動するエイサーチームや合唱団とのジョイントコンサートも企画してきました。私たちの定番「**大阪ラブソディー**」の歌詞には七色のネオンさえ甘い夢を唄ってる 宵闇の大阪は二人づれ恋の街とあります。深読みかもしれませんが、ここには「**どんな人たちだって恋をたのしめる街、大阪**」っていうメッセージが込められているように感じます。ゲイだけで、吹奏楽だけでつながることもできますが、この二つが重なることでもローカルかつインターナショナルなエンタテイメントが生まれるんだなあと思ったため感じる今日この頃です。

舞台はニューヨーク、マンハッタン。付き合って39年になる画家と音楽教師の熟年ゲイカップルが、結婚式を挙げるところからストーリーは始まります。2011年に同性婚が合法となり、たくさんの人に祝福される二人ですが、それを理由に仕事を失い、家を失い、二人は離れ離れになってしまします。環境の変化に戸惑いながらも、二人の持つ固い絆は、ストーリーに思ひもよらぬ展開をもたらします。

決して派手ではないニューヨークの何気ない日常風景がリア

音楽や本、服が好きで、ちょっとインドア&サバカルゲイ。自分と趣味が合う人には絶大な信頼をよめます! 社交的に見えることもあるようですが、実は緊張しい人見知りな一面もあります! 緊張しすぎて喋りすぎる癖を本気で治したい…。このような脱み物に協力させていたたくのは初めてですが、一生懸命がんばりますので、よろしく願います!

文●とし

音楽や本、服が好きで、ちょっとインドア&サバカルゲイ。自分と趣味が合う人には絶大な信頼をよめます! 社交的に見えることもあるようですが、実は緊張しい人見知りな一面もあります! 緊張しすぎて喋りすぎる癖を本気で治したい…。このような脱み物に協力させていたたくのは初めてですが、一生懸命がんばりますので、よろしく願います!

また、G4では一緒に楽しみながら活動できる団員大募集! 楽しむことに貪欲な方大歓迎! 気軽に見学に来てくださいね!

2016
7/17
SUN

サマーコンサートのお誘い

開催場所や開演時間などの詳細はHPをご覧ください。
▶ <http://www.g4brass.com/index.php>

メチャコさん

「G4は私の人生に欠かせないものとなりました」と語るメチャコさん。中学・高校と吹奏楽部に所属していたものの、G4に参加するまで10年以上のブランクがあり、ドヤマギしながら練習を見学に行ったのが11年前。当時はゲイコミュニティとの接点自体持っておらず、楽団に参加することで友達もたくさんできるという気軽な気持ちで参加したそう。現在6代目団長として50名を超える大所帯をまとめ、さらなる高みを目指して奮闘中。

言葉に出来ない愛と「まともな」市民であること その葛藤が創造の源となった「ドイツの大家作家」



トーマス・マン
(作家 / 1875 - 1955)

トーマス・マンの小説を読んだことがない人でも、ルキノ・ヴィスコンティ監督の映画『ベニスに死す』を見たことがある人は多いのではないだろうか。この作品の原作者マンはゲーテと並んで、ドイツが生んだ最も偉大な作家と言ってよいでしょう。

北ドイツ、リューベックの豪商の家に生まれたマンは、少年時代からニーチェやヴァーグナーに親しみ、父の商売や学業には見向きもせず、芸術家に憧れる感受性の強い少年でした。決して出来のいい生徒ではなかったマンですが、その後の創作活動に大きく影響することになる重要な恋愛体験をしています。相手はすべて同級生の少年でした。マンを二躍有名にした『ブッデンブロック家の人々』や短篇

ス少年のモデルになったのは同級生のアルミン・マルテンスでした。晩年、死期直前に知人に当てた書簡において、マンは「これほど繊細、幸福かつ苦しい恋は二度となかった」と告白しています。同性への愛をどう処理していいかわからない愚かな少年であったがゆえに、いっそう強烈で忘れられない思い出として彼の胸に刻み込まれたのでしょう。

マンが『トニーオ・クレレーゲル』を執筆していた25歳から26歳ごろ、当時住んでいたミュンヘンでもたもや彼の人生に大きな影響を与える恋愛を体験しています。相手はドレスデン出身の画家パウエル・エーレンベルク、やはり金髪碧眼の美青年でした。この頃、マンは絶え間ない自殺願望に苦しんでいたらしいのですが、彼を暖かな生の世界へと救い出したくれたのが、エーレンベルクでした。『トニーオ・クレレーゲル』は少年時代のマルテンスへの恋を髣髴とさせるエーレンベルクへの恋が与えてくれた人間的な感情と、自分の感情すらも冷徹に分析しようとする創作活動がもたらす苦しみとの葛藤のなから生まれた名作と言ってよいでしょう。しかし、マンはユダヤ系大富豪の娘カーチャ・プリングスハイム

との結婚を決意することによって、エーレンベルクから距離を取るようになっていきます。不可能な愛に生きるより、市民としての安定した生活を選んだのです。のちにマンは、ある人物に宛てた書簡において「同性愛には、美以外の祝福はなく、これは死の祝福である」と述べています。以後、マンは夫として、またやがて生まれて来る6人の子供の父親として、生涯自分の同性愛的感情を押し殺して生きていくことになりました。不正直であると非難することでもできるでしょうが、彼の文学は、まさにこの言葉に出来ない愛と「まともな市民としての存在という、相容れない二つの要素の対立から生まれたものであり、この葛藤が常に彼の創造の源であり続けたのです。」

『ベニスに死す』は、マンがすでに作家として、また家族の長として安定した生活を築いていた40歳頃の作品です。ある有名作家が、休暇中のベニスでふと見かけたポーランドの美少年の虜となり、コレラの蔓延するベニスから離れられなくなり、客死するという物語ですが、これもマン自身の体験に基づいています。実際の少年の写真も残っており、ビスコンティの趣味で選ばれたビョルン・アンドレセンとはかなりイメージが違います。この短篇では、同性愛的要素がかなり前面に押し出されているものの、最後まで眼差しだけの

関係であり、二人の間には体の触れ合いどころか、会話すらありません。古代ギリシア世界からの引用をうまく取り入れつつ、死と結びついた美と精神の対立という哲学的構造に昇華しています。盗み見だけで、このような作品を構築できるというのが、マンのすごいところです。本当はマンも、主人公のように、浜辺で美少年を眺めつつ、死にたいと思ったのかもしれない。

カーチャは、夫の眼が常に美少年を追っていることに気づいていたと回想録に残しています。彼女の気持ちがいかに現実的であつたかはわかりませんが、しばらくして体調を崩し、ダヴォスの



文 ● 杉村 涼子

京都産業大学外国語学部教授。専門はドイツ文学。トーマス・マンをはじめとする現代ドイツ文学の論文多数。ポルトガルからロシアに至るヨーロッパ全般の文学、芸術、歴史に深い関心を寄せる。「同性愛抜きに当地の文学芸術は語れないが、長い間タアーとされてきた」とも。

サナトリウムで療養することになります。この事件が、まだ若い彼女の心に負荷をかけたのかもしれません。ダヴォスにカーチャを訪問したのを機に生まれたのが『魔の山』ですが、この作品においても少年時代の同性愛体験が重要な役割を果たしています。続きを読みたいというご希望があれば、また次の機会に。

年を重ねて お世話になります。



今回も中高年世代を中心に立ち見が出るほど
たくさんの方にご来場いただいた南界堂茶会。
第4回目は去る3月16日、

「中高年世代の介護保険」をテーマに開催されました。
株式会社にいる家族ケアマネジャーの梅田政宏さんを
ゲストに迎え、お話を伺いました。

なぜ福祉の道へ？

中学の頃ゲイだとわかって、
自己嫌悪になったときもあった。
その後、被差別の自分の特性が
生かせるのは何かと考え、この
道を選んだのです。

ケアマネジャーの仕事

介護保険制度で介護を受ける
ようになったとき介護サービスの
計画を考えます。地域の事業者
者さんと利用者さんのニーズと
をつなげる仕事なので地域にど
んなサービスが、どんな事業者
があるのかを熟知していないと
その方にあったそのものが合わ



福な方が入る有料老人ホームがある。特別養護老人ホームも有料老人ホームも需要に供給が追いついていないので、老人保健施設が代替している現実があります。老人保健施設は基本的に医療施設であり、かつ一人あたり一定の費用で賄うことになっているので、高額な薬が使えなくなる可能性がある。その点をわからずに入ってしまうと、治療を中断する可能性が出てきます。私の仕事はなるべくそういった不利益を被る人が出ないようにすることかなと思っています。

.....

福祉の専門家として長く働いてこられて、ケアマネジャーとして独立された梅田さん。ご自身がゲイであることを施設や介護サービス事業者におープンにして営業するという。このことでセクシュアルマイノリティやHIV感染者への事業者の経験や対応がやっと聞こえてきたそうです。

イベントが終わったあとにもゲストを交えてのおしゃべりが続きました。名刺交換をされる方も見かけ、我々が利用しやすい介護サービスが広がっていると感じました。

男 for you 朋友

老後、頼りになる ネットワークとは!?

3月12日京都で、JANP+（日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス）元代表の長谷川博史さんと支援者の加藤雄治さんを招いての講演会「HIV陽性者と高齢化」地域における支援ネットワークの構築にお邪魔してきました。

ところ、1人では支え切れなくなったため、長谷川さんの友人知人（セクシュアリティはバラバラ）が集まって、チームで支援態勢を作り、メールを使って情報共有したり、福祉の専門家に相談したりしたそうです。

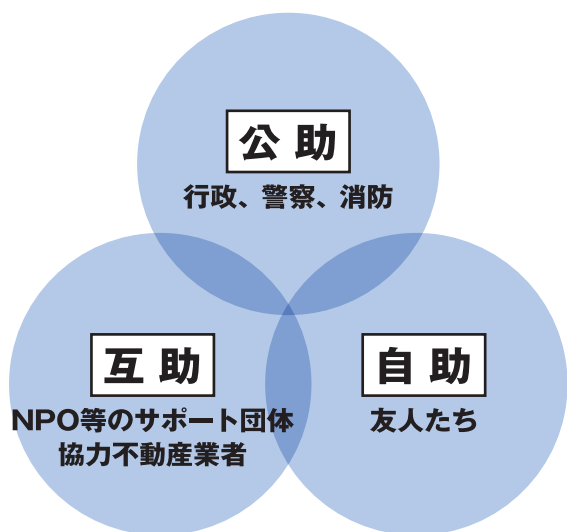
ユアリティも含め受け入れて一緒に生きている人達を（長谷川さん）、「セクシュアリティより、実務能力」（加藤さん）「ゲイのネットワークのサポートは、実は結構ある」「離れ小島のようなコミュニティが一杯（長谷川さん）

しかし、転居を前提に都内の透析クリニックを探したものの、40軒からHIVを理由に診療拒否され、さすがに長谷川さんも鬱をこじらせて、抗HIV薬の服薬を自ら中止した事もあるそうです。

そうした中でも、支援の仲間からの励まし――「周りの人が生きろ」と言うなら、『もうちょっと生きるか』と思った。

あと、心に残った言葉。

「ゲイの老人ホームの構想とかは『甘い夢』。ゲイだけで暮らしてケンカにならない筈はない。それより、（セクシ



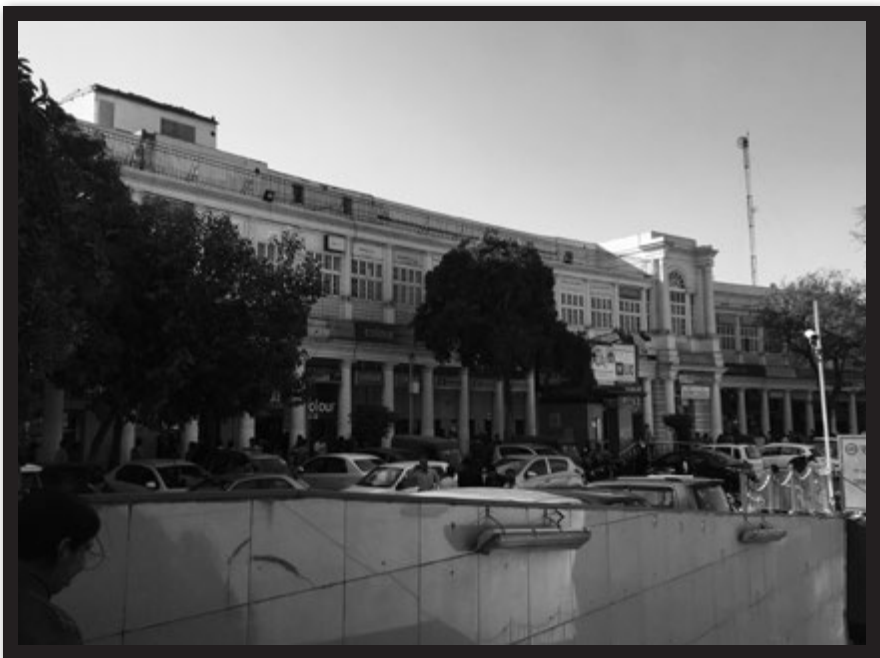
✈ 海外男街通信

India

世界各国の男街を紹介するこのコーナー。
今回はインドからお届けします!!



某観光名所。ここのお土産屋に入った際、男性同士が交わる絵画を勧められました。僕の反応をじっと見つめる店主もなかなかの男前でした。



コンノートプレイス。英国の植民地時代の名残を残す、デリー随一のショッピングエリア。欧米ブランドショップ多し。夜、ゲイたちの出会いの場となる公園の周囲をこのような建物が取り囲むデリー随一の人気スポット。

先日、長いゲイ生活の中で初めて街中でナンパされました。ガタイが良くワイルド、かつ人のよさそうなイケメンに。インドはデリーの、コンノートプレイスで。現地のクイアな友人を待つべく、通りでばーっと時間をつぶしてたら、いきなり「なにしてんのー」と声をかけられたのです。

「インドでいきなりなれなれしく声をかけてくるのは、観光客の金目当てと相場が決まってる(過去の経験)から相手しなかった。でも、結構タイプだったよー」なんて現地のゲイ友に話したら、「それナンパじゃん！

そんなわけで、このエリアのゲイ率はかなり高いのだという。でも、インドって同性間の性交渉は犯罪だし、社会的に偏見も差別もバリバリ。カミングアウトすらままならない世の中。ただボーっとスマホをいじっているフツウの男をいきなりナンパする？

その答え、らしきものは、道を歩いている人やお店の店員でどの人がゲイかを瞬時に見分ける現地ゲイ友に加えて、ニヤリとしながら「男と男」が交わるインドの古い絵画を勧めてきたみやげ物のお兄さん(後にゲイだ

と判明)を見ているとわかってきました。

このゲイたちは、いわゆる「ゲイダー」がかなり鋭いのだ。便利な世の中になりセックスの相手もケータイアプリで見つかるけど、ゲイであることが社会的ステイグマである社会では、やっぱりみんなまだまだ互いに分断され隔離されて生きている。それでもリアルでつながりたい。気持ちの強さゆえに、そんな特殊能力が異様に発達したのだから。

シャープなゲイダーを持ってると(と思いき)イケメンくんがせっかく狩ってくれようとしたのに、あまりにつれない態度をとってしまった僕。あっさりと去っていった感じからして、ああ、お仲間だったんだなあ、と今になって確信してます。つれない「獲物」でごめんなきい。遠ざかっていくたくましい背中を思い出しながら、孤高の勇/男気にしびれ、逃した魚は大きかったと激しく後悔したのでした。。

そんなしみったれた話に付き合ってくれた現地の僕のゲイ友たちは、まだ 20 代・30 代。世間の冷たい風も気にせず、ネットも特殊能力もフル活用しながら、あつぱらんと恋愛に遊びにぞして狩りに…精を出している。この日もひとしきりショッピングを楽しんだ後は、夜からゲイ友たちが大勢集まってパーティーなのだから。この国の中年のゲ

文・写真●寺田正廣

ライター(原則、休業中)。「インド映画」「クイア映画」にはなにかしら言いたくなる誘惑にかられながらも、現在執筆活動を休止中。dista では 2005 年からシネマカフェ「CAMP! Midnight Movies」をシモース深雪と共に主宰。



昨年、女性同士の結婚式を挙げた一ノ瀬文香さんが『ピアン婚』を出版!

『ピアン婚。～私が女性と、結婚式を挙げるまで～』
定価：1300円＋消費税
発行元：双葉社



「メディアに出る仕事をしてるので、しっかりと伝えていくべき存在でありたい」と笑顔で語る一ノ瀬さん。レズビアンであることを週刊誌でカミングアウトしたのが 2009 年。「仕事を断られることもあった」と当時を振り返る。『芸能界』というある意味特殊な世界においてタレント業は人気商売でもあり、仕事を断られることで挫折そうになる事もしばしば。「この世に生まれてきて、たまたま好きになった相手が女性なだけなのに…」と思いつつも、『芸能界の荒波に負けてたまる



一ノ瀬文香オフィシャルブログ
▶ http://blogs.yahoo.co.jp/ichinose_blog/

か!」と、マンガ本の原作を書いたり、2 丁目に繰り出してくる人々にインタビューをするなど、企画を映像の制作会社に持ち込んで仕事に繋げていくといったセルフプロデュースで道を切り開いてきたそう。そんな地道な努力の甲斐あって、2013 年には吉本興業の所属タレントになった。当時の吉本にはトランスジェンダーとして活躍する先輩タレントがすでにいらしたので、レズビアンを公言していた彼女もすんなりと受け入れてくれたそう。何より吉本の社長さんが「セクシュアリティを気にせずに誰でも活躍できる芸能界になればいい」と仰ってくれた。

一ノ瀬さんのパートナーは、女優やダンサーとして活躍している杉森茜さん。昨年結婚式を挙げた事で話題になり、芸能人初の同性カップルという事もあってメディアでも多く取り上げられた。その後、自身の半生を振り返ると共に、自分の性

MASH 大阪は、2000 年 5 月の連休に、SWITCH というイベントを堂山で催し、全国で初めて、ゲイ・バイセクシュアル男性を対象に HIV、梅毒、B 型肝炎の検査を行いました。SWITCH の検査、梅毒に感染したことのある人が多かったことから、「梅毒、あなどり難しね…」と題した告知カードを作成し、バーやクラブイベントなどを通じてその情報を皆さんに知らせました。2001 年の SWITCH で、梅毒抗体陽性の結果が出た人は 25.5%で、4 人に一人は梅毒に感染していたことになる。

MASH 大阪は、「梅毒は今後さらに感染が拡大するかもしれないこと」「アナルセックスはもちらんのこと、フェラチオやリミング(ケツ舐め)といったオーラルセックスだけでも梅毒は感染すること」「コンドームを 100%使ってもオーラルセックスで梅毒は感染する可能性があること」「梅毒に罹っていると HIV に感染する確率が飛躍的に高くなること」「梅毒は治療して完治しても、無防備なセックスで再び感染すること」を伝え、感染の予防や検査と治療を呼びかけた。

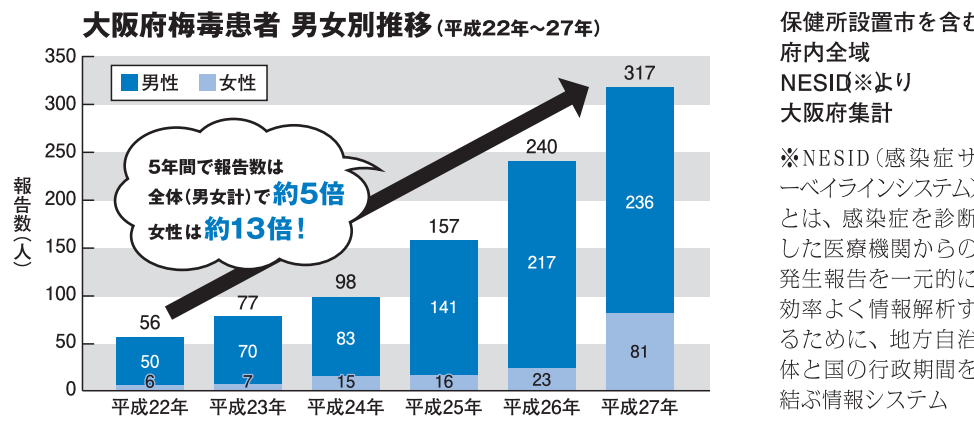
「SWITCH から 14 年を過

ぎた今、大阪府はホームページで、「5 年間で患者報告数が約 5 倍に! 女性では約 13 倍に急増しています!」と、最近になって梅毒患者が急増していることを報告しています。このメッセージを見るとゲイ・バイ男性には関係がないように見えますが、男性のほぼ半数は男性同性間のセックスによるもので、異性間感染と同様に増加している現状にあります。この梅毒の傾向は、東京や愛知など他の地域でも同様で、ゲイもノンケも「梅毒、あなどり難しね…」と伝えていくことが、今再び必要となっている。

追っかけエイズ + 番外編

梅毒、あなどり難しね…

文責 ● 市川誠一(人間環境大学看護学部)



保健所設置市を含む府内全域 NESID※より大阪府集計

※NESID(感染症サーベイラインシステム)とは、感染症を診断した医療機関からの発生報告を一元的に効率よく情報解析するために、地方自治体と国の行政期間を結ぶ情報システム

